

【中東アフリカ IP 情報】 チュニジア国立標準化工業所有権機関 2020-2022 年プロジェクト

2021 年 2 月 10 日
ジェトロ・ドバイ事務所

チュニジア国立標準化工業所有権機関(INNORPI) は、[公式ホームページ](#)で、2021 年 1 月付けの 2020-2022 年プロジェクトを公表した。

知財関係のプロジェクトとしては、汎アフリカ知的所有権機関(PAIPO : Pan-African Intellectual Property Organization)、知財情報システムの発展、知財オリンピック、知財専門の MBA 設立、団体商標、技術・イノベーションサポートセンター(CATI / TISC)、国立 IP アカデミー、特許文献ドラフト、“IP needs Women” の設立、ePCT が挙げられている。

アフリカ連合(AU)は、PAIPO 設立文書を 2016 年 1 月 31 日、アディス・アベバで承認している。この設立文書では、PAIPO 本部をチュニジアに置くことになっており、チュニジアは、2020 年 3 月 23 日に PAIPO 設立文書を承認する法律を公布している。

知財情報システムの発展プロジェクトについては、出願、権利付与、異議関連のオペレーションの電子化が目標として挙げられており、韓国国際協力団(KOICA)との協力で実施されるとしている。また、国立 IP アカデミープロジェクトについては、シンガポール知的財産庁(IPOS)との協力プロジェクトである。

—INNORPI の発表（仏語）は、以下参照—

https://www.innorpi.tn/sites/default/files/2021-01/Projets%20INNORPI_0.pdf

(了)